

あした

9 月号

激闘

WBO 世界ミニマム級タイトルマッチ

やまだすけん!
熊本! 芦北町

戦後72年 平和への誓い

芦北町戦没者追悼式



遺族会代表の岩永好武さんによる追悼のことは

芦北町戦没者追悼式が8月31日、しろやまスカイドームで行われました。遺族や来賓約500人が参加し、先の大戦などで犠牲となられた1252柱の戦没者の英霊に黙祷を捧げました。

竹崎町長は式辞で「祖国のために尊い一命を捧げられた英霊の心情を忘れることなく、平和を愛し、心豊かに暮らせる社会実現のため全力を尽くします」と述べました。

遺族会代表の岩永好武さんは「国民の大半が戦争の惨禍を知らずに育った世代となりましたが、過去の悲惨な教訓を風化させることなく、未来を担う若い人たちに命や平和の尊さを語り継いでいく（一部抜粋）」と追悼の言葉を捧げました。

午後からは陸上自衛隊西部方面音楽隊による演奏会が開かれ、ドラマやアニメの挿入歌などの生演奏に約700人の観客は魅了されていました。また、招待された町内保育園の園児が音楽隊の演奏に合わせダンスを披露すると、観客もリズムに合わせて手拍子をとっていました。



吟道八河流光陽会による献詠



式辞を述べる竹崎町長



西部方面音楽隊と保育園児がコラボレーション

県内町村初開催の世界戦に大歓声



挑戦者山中選手と対戦する福原選手（右）

福原選手 初防衛ならずも再起を誓う

作りの世界戦となりました。

判定で敗戦も再起に向けて闘志

WBO世界ミニマム級タイトルマッチが8月27日、しろやまスカイドームで行われ、県内外から訪れた2800人の観客がリング上の熱闘に声援を送りました。都市部以外で世界戦が行われることは珍しく、県内町村初の世界戦開催地となりました。

地元色あふれる手作りの世界戦

アトラクションの司会を芦北親善大使のえみりーが務め、葦北鉄砲隊が演武を披露。国歌独唱では、芦北町出身のバリトン歌手鶴川勝也さんが君が代を独唱したほか、会場の設営や当日のスタッフにも多くの町民があたるなど、地元色あふれる手

熊本が生んだ世界王者・福原辰弥選手の初防衛戦となった今対戦。福原選手が、リーチの長い挑戦者山中竜也選手の懐に果敢に攻め入り、ボディーの連打など見せ場を作りましたが、判定で敗戦となりました。

試合後、「応援してくれた皆さんに申し訳ない」と声を絞り出した福原選手でしたが、9月5日の佐敷城跡観月会で火入れ役を務めたあと、取材に対し「新たなベルトに挑戦したい」と話し、再起に向けて闘志を燃やしていました。



鶴川勝也さんの国歌独唱



リング上で行われた葦北鉄砲隊の演武



入場口には長蛇の列



熊本地震チャリティーサイン会



チャリティーサイン会の熊本地震義援金（14万円）を贈呈され、あいさつする竹崎町長。義援金は日赤を通じて被災者支援に。



会場には現役と元世界王者合わせて7人が会場に駆けつけた。また、プロを引退した前王者の高山勝成選手の引退セレモニーも行われた。

広報あしきた 9月号

- 2 戦没者追悼式
- 3 WBO 世界タイトルマッチ開催
- 4 第二十回観月会
- 5 全国大会結果・出場 / ボルダリング協会設立 / 金賞受賞「あまかりっ」
- 6 まちのわだい
- 8 夏祭りフォトリポート
- 10 保健センターだより
- 11 インフルエンザ予防接種助成 / 町民体育祭結果
- 12 安全安心たより
- 13 イベントカレンダー
- 14 お知らせ
- 16 芦北に残る文化遺産 / 芦北町の民話
- 17 ジェシカの芦北 Diary/ 国際交流まつり

CONTENTS — もくじ —

- 18 英国派遣事業報告
- 21 まま そだて ありがとう
- 22 地域おこし協力隊 / おすすめ図書
- 23 町民講座作品 / 出生・おくやみ
- 24 文化講演会 / 文化祭 / 星野富弘美術館だより

今月の表紙「激闘」

WBO 世界タイトルマッチで福原辰弥選手が繰り出した一撃。両選手の熱戦に、ラウンドを重ねるごとに観客の応援にも熱がこもりました。

人口のうごき (H29. 9. 1 現在) () 内は前月比		
人 口	17,865人	(-25)
男	8,393人	(-18)
女	9,472人	(-7)
65歳以上	7,326人	(+5)
世帯数	7,382世帯	(-10)



能「船弁慶」

第二十回 佐敷城跡観月会



火入れ役にはボクシング福原辰弥選手(左)も



八代白百合学園高による箏曲披露

9月5日に、しろやまスカイドームで「佐敷城跡観月会」が開催されました。平成10年に佐敷城跡で始まった会も今年で20回目を迎え、八代白百合学園高の自由な感性でお楽しみください」との語がありました。訪れた約230人の観客は、狂言の身振り手振りに笑ったり、能の幽玄の世界に静かに見入ったりしていました。

中学生が能を体験



観月会に先立ち、佐敷中で喜多流喜秀会の能楽師を講師に能教室が行われました。

能楽師の皆さんは、能の舞の基本となる運び(すり足)と構え(姿勢)を生徒たちに指導。狩野一さんは「この基本がきちんとしたものになるまで10年はかかる」と解説していました。その後、実際に能面をつけて運びと構えを体験した生徒たちは、「足元が全く見えない」と話していました。

全国大会結果

第25回全国中学生空手道選手権大会
個人組手 準優勝



金つばささん
(佐敷中2年)

平成29年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
5000M 6位



井川龍人さん
(九州学院高2年)

祝全国大会出場

第10回日本高校ダンス部選手権大会 DANCE STADIUM 全国大会

【期日】8月17日
【場所】パシフィコ横浜



鎌木鈴さん
(鎮西高3年)

ボルダリングで地域を活性化 協会を設立



古石みどりの里で9月2日、芦北ボルダリング協会の設立総会が行われ、町民など約30人が出席しました。同協会はボルダリングの普及やボルダリングに適した天然岩の集積したエリアの環境整備と周知を図る目的で設立。規約と役員、ボルダリング体験や天然岩の探索などを行うことなど、平成29年度の事業計画と予算が承認されました。

総会では、古石みどりの里のボルダリングウォールと天然岩を活用してボルダリングの聖地を目指すことや、競技普及のため町の体育協会への加入を図ることなど、活発な意見が交わされました。

平成29年度全国高等学校総合体育大会空手道選手権大会
男子団体組手 5位



芦北高校空手道部

熊本県物産振興協会
優良新商品金賞受賞
「あまかりっ」(田舎工房)



濱崎 智久代表(田浦2)

「あまかりっ」は芦北産の甘夏果汁を使用したカリントウで、さっぱりした味わいです。

濱崎さんは2013年にみかん農家を営む実家に帰省。2014年に町の補助金を利用してドライフルーツを中心とした加工品づくりに取り組みました。「あまかりっ」は、濱崎さんが子どものころのおやつとして食べていたおふくろの味を再現したそうです。「芦北には、かんきつ類をはじめ農産物がたくさんある。それを生かした商品をつくっていききたい」と話していました。



晴天のもと行われた安全祈願の神事

地震被害の芦北町商工会館 建て替えに着手

芦北町商工会館の建て替え工事に先立ち、9月1日に現地で起工式が行われました。式には商工会や町関係者など約20人が参列。工事の安全を祈願しました。完成は来年3月の予定です。商工会館は、昨年の熊本地震で基礎部分が損壊し大規模半壊と判定されていました。商工会の本所は現在、旧計石小の教室を間借りしている状態で、早期の建て替えが待ち望まれていました。

佐敷川ふれあい祭り

9月3日、花東公民館で内水面漁協主催の佐敷川ふれあいまつりが開催され、佐敷川で獲れたアユの塩焼きや刺身などを集まった地域住民約60人に振る舞いました。今年は夏場の雨量が少なく川の水位が低いため、サイズはやや小ぶりということですが、今年もふるさと寄附金への返礼品として全国に発信していく予定です。

参加した子どもたちはお菓子を魚に見立てて投げ網の体験をしたり、佐敷川に入って、川エビをつかまえたりして川に親しんでいました。



佐敷川で生き物を探して遊ぶ子ども達



サトイモの花

見たことある？

川添義隆さん（小田浦5）宅の裏山でサトイモの花が咲き、話題になっています。

川添さんは8月26日、自宅の裏山に植えてあるサトイモの花が咲いていることに気づきました。よく見ると、カラーや水芭蕉の花にも似た黄色い花が複数の株で開花していたそうです。東南アジアが原産地とされるサトイモは日本の気候で花を咲かせることは珍しく、川添さんも初めて見たそうです。川添さんは「宝くじにでも当たったようだ」と喜んでいました。

祝 100 歳 おめでとうございます



梶田 ハルノさん（田浦町1）
大正6年9月1日生まれ

9月1日、梶田ハルノさんが100歳の誕生日を迎え、ご家族と入院先の病院スタッフの皆さんに囲まれる中、町から長寿慶祝金と花束が贈られました。梶田さんは100歳を迎え「うれしい」と話され、お祝いの言葉に、しきりに頷いて答えられていました。

梶田さんは食事はなんでも召し上がるそうで、中でも果物や甘いものが好物とのことでした。以前は大正琴や手芸、旅行など、たくさんの趣味を楽しんでおられたそうで、ご家族は「頑張り屋さんなんです」と話されていました。



網にかかった沢山の魚に驚く参加者たち

地引網で海の豊かさを実感

芦北マリンパークビーチで8月26日、地引網体験が行われました。この体験は県環境センターとあしきた青少年の家が海の豊かさを実感し環境を大切にしておうと行ったもので、県内外から家族連れなど約180人が参加。両側に分かれて「せえの～」と声をかけながら網を引きました。

網にはマダイやスズキなどの大物も掛かり、抽選で大物を射止めた菊池市の中嶋大輔くん（5歳）は「楽しかった。また来たい」と話し、一緒に参加した両親も思わぬ収穫に童心に返ったように喜んでいました。

成長の夏 子ども体験学習

8月10日に、町教育委員会主催で「子ども体験学習」が行われました。小学4～6年生の参加者29人が、矢城の太陽光発電所（メガソーラー）の見学、古石交流館みどりの里でピザ・パン作りや体験活動を行いました。みどりの里での体験活動で参加者らは、ボルダリングのコツを教わったり、フォトフレームやキャンドルを制作したりしていました。

また、8月23日の第2回子ども体験教室では御船町と熊本市内を訪れ、恐竜博物館の見学、くまもと工芸博物館での和菓子作り、JR九州熊本総合車両所の見学を楽しみました。



コテの熱でフォトフレームに思い思いの文字を刻みました

地域を明るく 楽しく標柱づくり

花東公民館で8月23日、地域の高齢者と小学生が地域内に設置する啓発標語の標柱を作成しました。これは花東地域のサロン活動の一環で行われたもので、今年春に地区内の小学生から標語を募集。『あいさつはもらって嬉しいプレゼント』などの啓発標語が集まりました。当日は高齢者と小学生が協力しながら12作品の標語を木柱にペンキで書き写し、塗料を塗って仕上げました。

同地区ではサロン活動が活発に行われており、地域のつながりを深めています。



アドバイスを受けながら丁寧にニスを塗って仕上げ

楽しく健康を考える

8月27日に、きずなの里で「あしきた健康フェア」が開催されました。湯浦保育園園児による、あしきた健康体操がオープニングを飾りました。

フェアでは、自身の健康チェック、お口の健康や運動体験コーナーなど、様々なコーナーを設置。食事についてのコーナーでは模型を使ってバランスのよい献立を考えたり、試食をする人の姿が多くありました。

この日は、子どもから高齢者まで約300人が来場。健康について相談したり、体験コーナーを楽しんだりしていました。



身近な飲み物の砂糖含有量の展示に興味津々

笑顔の花咲く



芦北の夏



今年も集団健診が始まります

10月から11月に、町内6会場で「基本健診」および「がん検診」を実施します。集団健診を申し込まれた方には、9月中旬に「集団健診案内」を郵送しました。内容を確認のうえ、忘れずに受診をお願いします。

◆がんで亡くなる人は、町民の4人に1人

熊本県では、毎年約1万2千人の人が新たに「がん」と診断されています。男性は40代から、女性は20代から「がん」になる人が増えています。また、芦北町のがんによる死亡者数は76人(平成26年)で、全死亡者数の24.1%を占め、町民の4人に1人はがんで亡くなっています。早期のがんは、治せる時代です。がん検診を受けて、早期発見・早期治療につなげましょう！

◆血糖値の高い人が増えています

芦北町の特定健診の結果において、医療機関への受診が必要な人の割合は下図のとおりです。中でも血糖値の高い人が増えています。糖尿病は自覚症状がほとんどありませんので、定期的に健診を受けて、自分の血糖の状態を知ることが必要です。

自分自身の健康管理のため、是非、特定健診を受診してください。

◆追加申込みを受け付けています

健診を申し込まれていない人や、受診項目を変更したい人は、9月29日(金)までに保健センターへご連絡ください。

【健診期間】

10月6日(金)～10月26日(木)
10月31日(火)～11月2日(木)
11月5日(日)

【健診場所】

きずなの里、社会教育センター、地域活性化センター、小田浦地区生涯学習センター、大野地区構造改善センター、東部保健福祉センター

インフルエンザ予防接種助成

インフルエンザ予防接種の助成を希望する人は、下記の実施医療機関に予約し、12月末までに接種をお願いします。

◆助成対象者および自己負担額

助成対象者(芦北町に住所がある人)		自己負担額
生後6カ月～年度末年齢18歳以下		無料
60歳以上	生活保護の被保護者(※1)	全額免除
	上記以外	1回1,300円

◆実施医療機関

芦北クリニック、芦北整形外科医院、井上医院、井上病院、篠原医院、竹本医院、七浦てらさきクリニック、松本医院、溝部病院、宮島医院、百崎内科医院、吉尾温泉診療所

◆予約申込期間 10月1日(日)～11月30日(木)

◆接種期間 10月1日(日)～12月31日(日)

※予約の申込み、接種は医療機関診療日に限ります。

(※1)に該当する人

事前に手続きをした保護確認書を医療機関へ提出すると全額免除になります。

【手続き場所】

保健センター、役場福祉課、田浦基幹支所、大野出張所、吉尾出張所

【必要なもの】

印鑑

【申請期間】

9月25日(月)～12月28日(木)
※土日祝日を除く

◆予診票交付場所

保健センター、役場住民生活課、田浦基幹支所、大野出張所、吉尾出張所

※60歳以上65歳未満の人は、身体障害者手帳など障害の程度を確認できる書類をお持ちになり、保健センターまでお越しください。

◆予診票交付期間

9月25日(月)～12月28日(木)
※土日祝日を除く

《広域化接種について》

65歳以上の人、または60歳から65歳未満の一定の障がいがある人は、町外の医療機関で接種することができます。町外の医療機関での接種を希望する場合は、町が発行する広域化接種用の予診票が必要です。



総合順位(9月3日現在)

順位	地域体協	総合得点
1位	佐敷西	6.9
2位	佐敷東	6.6
3位	泉南	5.9
4位	湯島	5.4
5位	田浦南部	5.0
6位	大東田浦北部	4.5

【ビーチボール大会】	
開催日	8月20日(日)
優勝	泉南
2位	佐敷東
3位	佐敷西
4位	大東
5位	湯島
6位	田浦南部
7位	田浦北部
【ゴルフ大会】	
開催日	9月3日(日)
優勝	湯島
2位	佐敷東
3位	泉南
4位	佐敷西
5位	田浦南部
6位	大東
7位	田浦北部

【軟式野球大会】	
開催日	8月13日(日)
優勝	湯島
2位	田浦北部
3位	佐敷西
4位	泉南
5位	佐敷東
6位	大東
7位	田浦南部
【水泳大会】	
開催日	8月13日(日)
優勝	湯島
2位	泉南
3位	田浦北部
4位	佐敷東
5位	田浦南部
6位	佐敷西
7位	大東

町民体育祭結果

あしきた健康体操 ワンポイントレッスン

『夢』⑥

両手を腰にかかとのアップ
ダウン2回



ひとつひとつ

両手を胸にかかとのアップ
ダウン4回



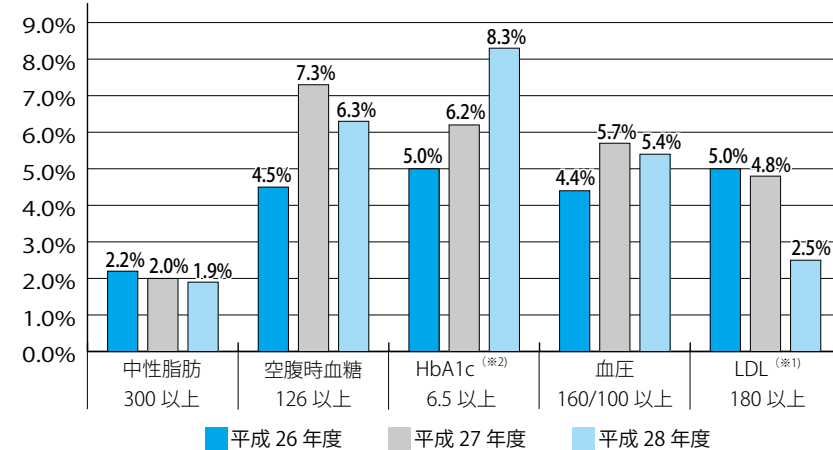
紡いでゆく
夢あしきた

その場でマージング
手足を動かして元氣よく足踏み



(音楽)

【医療機関へ受診が必要な人の割合】



(※1) 悪玉コレステロールといわれるコレステロールの値
(※2) HbA1cとは、赤血球のヘモグロビンと血糖が結合した割合。普段(過去1～2カ月)の血糖値の状態を表す。



【HbA1c数値の目安】

	正常	正常高値	境界領域 (糖尿病の可能性 が否定できない)	糖尿病
値(%)	～5.5	5.6～5.9	6.0～6.4	6.5以上

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 9月21日～10月28日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				9/21 親子の安心サポート (保健センター)	22 3～4カ月児健診 (保健センター)	23 秋分の日
●—————秋の全国交通安全運動(21日～30日)—————●						
24	25	26 星野富弘美術館 「秋の展示」～12月 10日 P24	27 消費者行政相談会 (役場1階小会議室)	28	29	30 湯浦小運動会 うたせ船で水俣病を 学ぶ講座 (女島活力推進セン ター)
●—————						
10/1 田浦・佐敷・大野・ 吉尾・内野小運動会	2 国民健康保険税3期 納期限	3	4	5	6	7
8 町民体育祭陸上競技 大会(地域間交流ス ポーツグラウンド)	9 体育の日	10	11	12 人権相談所 (活性化センター) まちだより	13	14 バリアフリーディス クゴルフ大会(御立 岬公園キャンプ場) まちだより
15 芦北幼稚園運動会	16	17 男性料理教室 (きずなの里) まちだより	18	19	20	21
22 文化講演会(しろや まスカイドーム) P24 国際交流まつり(道 の駅芦北でこぼん) P17	23	24	25 消費者行政相談会 (役場1階小会議室)	26	27 3～4カ月児健診 (保健センター)	28 芦北町文化祭(しろ やまスカイドーム) ～29日 P24

田浦子育て支援センター 行事予定(10月)

4日(水)運動会総練習
 7日(土)運動会に参加しよう
 24日(火)人形劇をみよう
 31日(火)身体測定・誕生会



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。
 一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
 午前9時30分～正午 午後2時45分～5時

*問い合わせ先
 田浦子育て支援センター ☎(87)0034

児童館からのお知らせ(10月の行事)

《芦北児童館》 ハロウィンの飾りづくり
 とき 10月15日(日)午後1時30分～午後3時30分
 対象 主に小・中学生

《湯浦児童館》 もうすぐハロウィン
 とき 10月15日(日) 午前10時～正午
 対象 主に幼児、小学生(※要予約)
 ※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身と
 もに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時～午後6時(月曜日休館)

*問い合わせ先

芦北児童館 ☎(82)3036

湯浦児童館 ☎(86)0074

秋の全国交通安全運動実施中

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

◎子どもと高齢者の安全な通行の確保

交通事故による死者の約半数が高齢者です。また、
 幼児や児童は通園・通学時に事故に多く遭っています。
 子どもと高齢者本人が危険を知ることと、周囲の
 思いやりが大切です。

◎高齢運転者の交通事故防止

高齢運転者による死亡事故も多く発生しています。
 運転に不安がある場合は、運転免許証を自主的に
 返納する制度もあります。

◎夜間は必ずライトを点灯! 反射材を活用!

夕暮れ時や夜間の見えにくい時間帯は、自分の位
 置を知らせることで、事故を防ぐことができます。
 ライトの点灯や反射材が、あなたを守ります。

◎飲酒運転の根絶

わずかなお酒でも、運転能力・判断力を鈍らせま
 す。「ちょっとだけ」の軽い気持ちで、重大な事故
 につながります。「乗らない」「乗せない」「飲ませ
 ない」を守りましょう。

◎シートベルトは必ず着用する!

乗車中に事故で亡くなった人のうち、シートベル
 トを着用していない人は、着用者に比べて致死率が
 14.5倍にもなります。どの座席でも必ずシートベル
 トを着用しましょう。
 また、6歳未満の幼児は「チャイルドシート」を
 着用してください。チャイルドシートは国の安全基
 準に適合したものを選びましょう。

事件・事故は **110番**
芦北警察署 ☎(82)3110

救急車の適正利用をお願いします

救急車は、必要な時は誰でも利用することができ
 ます。

しかし、芦北消防署に救急車は1台しかなく、必
 要な場合は水俣消防署から出動することになります。

例えば、「風邪をひいた」「歯が痛む」「突き指を
 した」「首を寝違えた」などの緊急性が低い場合や、
 病院までの交通手段がないなどの理由で救急車を利用
 してしまうと、本当に救急車を必要としている傷
 病者の搬送が遅れてしまい、救える命が救えなくな
 る恐れがあります。助け合いの心を持って、救急車
 の適正な利用をお願いします。

なお、119番通報
 する時は慌てず、正確
 な情報を伝えていただ
 くようお願いします。



全国消防救助技術大会入賞

8月23日に宮城県で行われた「第46回全国消
 防救助技術大会」に、熊本県代表として水俣芦北消
 防本部の救助隊員3人が出場しました。日頃から鍛
 え抜いた救助技術を披露し、昨年の全国大会に続き
 今大会でも見事入賞を果たしました。



8月30日に入賞報告に訪れた救助隊員。左から宮本
 祐希さん、菊川浩平さん、竹崎町長、松本祐真さん

火事と救急は **119番**
芦北消防署 ☎(82)4731

ご協力ありがとうございました 九州北部豪雨災害義援金

7月の九州北部豪雨で被災された方々を支援するため、芦北町では8月31日まで町内の公共施設などに義援金箱を設置し、町民の皆さんに義援金を募りました。

寄せられた義援金31万219円は、9月7日に日本赤十字社熊本県支部に届けられました。この義援金は日本赤十字社を通じて被災者の支援に役立てられます。

退職金

ご存じですか？建退共制度

建退共制度とは、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。事業主が、労働者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払う、建設業界の退職金制度です。詳しくは「建退共」ホームページをご覧ください。

- ▶加入できる事業主 建設業を営む人
- ▶対象となる労働者 建設業の現場で働く人
- ▶掛金 日額310円

*問い合わせ先

建退共熊本県支部
☎096-366-5111

募集

くまもと健康づくり応援店の募集

熊本県では、健康づくりを応援する「くまもと健康づくり応援店」を募集しています。応援店には、県から指定書やのぼり旗を交付し、県HPやガイドブックなどでお店をPRします。指定は無料です！一緒に県民の健康づくりを応援しましょう！

- ▶対象 飲食店、弁当・惣菜店など
- ▶指定要件 栄養成分表示やヘルシーメニュー提供など6項目から1つ以上に取り組むこと。
- ▶募集期限 10月31日（火）

*問い合わせ先

水俣保健所 ☎(63)4104
県健康づくり推進課 ☎096(333)2252

助成

コミュニティ宝くじ助成事業

一般財団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や、集会施設の整備等に対して助成を行っています。

①一般コミュニティ助成事業

住民が自主的に行うコミュニティ活動に直接必要な設備の整備に関する事業

▶助成額 100万円～250万円

▶助成対象例

放送・音響設備、視聴覚機器、テント、机、イスなど

②コミュニティセンター助成事業

住民のコミュニティ活動を行うための集会施設（コミュニティセンター、自治会集会所など）の建設整備に関する事業

▶助成額

対象となる総事業費の5分の3以内に相当する額。ただし、上限1,500万円

▶助成対象例

集会施設の新築、大規模改修、施設に付随する備品など

◎申請について

- ▶申請窓口 役場企画財政課 まちづくり推進係
- ▶申込期限 9月29日（金）午後5時まで

※申請には、様々な条件や留意事項があります。必ず事前にご相談ください。

※事業内容が助成内容に合致していても、採択されない場合があります。助成の決定などは、一般財団法人自治総合センターが行います。

*問い合わせ先

企画財政課 まちづくり推進係
☎(82)2511（内線252）

熊本県環境センター 10月のイベント

【環境絵画コンクール展】

熊本県内の小学生が環境について考え、感じたことを表現した環境絵画の入賞作品を展示します。

- ▶期間 10月24日（火）～12月22日（金）
- ▶場所 熊本県環境センター（水俣市）

*問い合わせ先

熊本県環境センター
☎(62)2000 FAX(62)1212
Eメール：center@kumamoto-eco.jp

相談

熊本県司法書士会 無料相談

各種許認可・登録に関すること、法人設立に関すること、遺言・相続に関すること、内容証明書・契約書の作成に関することなどについて相談に応じます。相談は無料です。

◎電話無料相談

- ▶日時 10月2日（月）午前10時～午後4時
- ▶電話 096(385)7301

◎街頭無料相談会

- ▶期日 10月18日（水）、19日（木）
- ▶時間 午前10時～午後4時
- ▶場所 鶴屋百貨店本館7階 レストスペース

*問い合わせ先

熊本県行政書士会
☎096(385)7300

相談

全国一斉！法務局休日相談所

様々な相談に、法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員が応じます。相談は無料で、秘密は堅く守られます。予約制です。事前に電話予約をお願いします。

- ▶日時 10月1日（日）午前10時～午後3時
 - ▶相談内容 相続・遺言、不動産登記、戸籍、供託、人権に関することなど
 - ▶場所 熊本地方法務局（熊本市中央区大江）
- ※あわせて、「相続に関する無料講座」を開催します。予約は不要です。（午前10時と午後1時の2回。各30分）

*問い合わせ先

熊本地方法務局 総務課
☎096(364)2146

展示

くまもと障がい者芸術展

障がいのある方々が制作した絵画、書、陶芸、工芸などの作品に、制作者の日々の活動や作品に込めた思いを添え展示します。観覧は無料です。ぜひご来場ください。

- ▶期日 10月3日（火）～9日（月・祝）
- ▶場所 熊本県立美術館分館

*問い合わせ先

くまもとハートウィーク実行委員会(県障がい者支援課内)
☎096(333)2235

再就職

仕事と子育て応援セミナー

再就職を希望する子育て中のお母さんを対象に、セミナーを開催します。参加費は無料です。

- ▶日時 10月24日（火）午前10時～午後3時
- ▶内容 再就職体験発表、仕事と子育て両立のための育児・生活環境づくり、再就職に向けての課題整理と就職活動準備 など
- ▶場所 くまもと県民交流館パレア9階会議室
- ▶定員 40人程度（応募多数の場合は選考）
- ▶申込期限 10月13日（金）
- ▶申込方法 参加申込書をお取り寄せのうえ、お申し込みください。「くまジョブ」で検索し、ホームページからもダウンロードできます。※予約制で託児を行います。（対象年齢：1歳～就学前まで）

*申込・問い合わせ先

熊本県しごと相談・支援センター
☎096(351)0500

相談

熊本県青年司法書士会 主催 震災＆身近な法律問題相談会

日常生活で起こりうる法律問題や、熊本地震に関するトラブルなどについて相談を受け付けます。相談は無料で、予約は不要です。お気軽にお問い合わせください。

- ▶期日 10月15日（日）
- ▶時間 午前10時から午後4時まで
- ▶面接相談場所 熊本県司法書士会館2階
- ▶相談用電話 ☎096(364)0800
※当日のみの番号です。

*問い合わせ先

司法書士 磯崎耕輔
☎0967(46)3876

展示

九州矯正展のお知らせ

- ▶日時 10月7日（土）午前9時30分～午後4時
10月8日（日）午前9時30分～午後3時
- ▶場所 グランメッセ熊本
- ▶内容 矯正広報・熊本地震時の対応紹介パネル展示、刑務作業製作体験、全国の刑務所作業製品などの販売、その他アトラクションなど

*問い合わせ先

熊本刑務所 処遇部企画部門
☎096(362)3513



芦北Diary

水仙と桜の橋 Vol.13

このコラムが13回目となりました！言い換えると、私が芦北に来てから、もう一年間が経ちました。寂しかったり、不安だったりがあつたものの、嬉しかったり、楽しかったりしたこともいっぱいありました。イベントや保育園での授業の前はいつも非常に緊張してしまいますので、終わってから参加者が「楽しかったね～」と言ってくれたり、笑ったりすることが無上の喜びです。

イギリスで送った生活とは随分違いますので、びっくりしたこともありました。芦北町に比べると、私の地元であるスウォンジー市の人口は約2倍です。しかし、芦北は小さな町といっても、意外に広範囲です。初めて吉尾保育園に訪問

した時、「ここも芦北町ですか?？」と驚きました。もう一つ驚いたことが、町内のどこに行っても挨拶してくれます。私の地元では、知らない人に挨拶するなんて、ありえない！でも、スーパーに行くと「ジェシカせんせい！」が聞こえ、クリーニングに行く時も「記事を読んでいます」と言ってくれる人がいます。この一年間を振り返れば、色々ありました。

私は今、これからの一年間に向けて、次のイベントの計画を立てています。確定ではないのですが、範囲を広げようと思います。

私はイギリス人ですが、イギリスの地方に行くとき特殊な文化があります。ウェールズ出身なので、もっとウェールズの伝統や祭りを伝えた

と思います。ウェールズだけではなく、フランスにも興味を持っていますので、パリ祭やフランスの食文化についてイベントを開催したいと考えています。(決まったら広報あしきたに載せますので、見てくださいね！)

仕事以外では、熊本県のお祭りを見に行きたいです。芦北ハイヤーはやと踊れるようになりましたが、県内各地に行けば踊りはどう違うかな。その他は、日本語を上達させるため、日本語能力試験1級に挑戦するつもりです。

また一年間、宜しくお願いします！



元気づけの保育園での授業

第16回 芦北町国際交流まつり

10月22日(日)

時間：午前10時30分～午後3時
場所：道の駅 芦北でこぼん

◆内容

①ステージ

- ・芦北保育園「将友太鼓」
- ・八代白百合高校吹奏楽部
- ・秀岳館高校和太鼓部「雅太鼓」
- ・キャッシュバンド ・ダンスクラブ JELLY
- ・ハロウィン企画「ミイラに変身！」
- ・大野小学校「カンボジア募金米」紹介

②展示

- ・英国派遣写真展 ・カンボジア派遣写真展
- ・国際交流協会写真展
- ・JICA 青年海外協力隊写真展
- ・熊本県警白バイ隊&世界の白バイ写真展

③その他

- ・「カンボジア募金米」販売
- ・世界のグルメ
- ・迷品バザー ※再利用品などを販売
- ・ワールドツアー(クイズに答えながらスタンプラリー)
- ・世界の民族衣装(試着&撮影)



◆ボランティアスタッフ募集

国際交流まつりを一緒に運営するボランティアスタッフを募集しています。

○内 容

スタンプラリーの案内、会場準備作業、まつりの後片付け作業など

○募集人数 10人程度

○期 日 10月22日(日)

○募集期限 10月6日(金)

*問い合わせ先

芦北町国際交流協会事務局
(役場企画財政課内)

☎(82)2511(内線252)

芦北に残る文化遺産

これまで4回にわたり『井上彌一郎梅北一揆始末覚』の記述に沿って、梅北の乱発生から終息に至る経緯を追ってきた。『芦北町誌』をはじめ、梅北の乱について書かれた歴史書の多くは、この『井上彌一郎梅北一揆始末覚』の記録を基に記されています。

しかし、近年新たに見つかった資料では、梅北は約2000人の軍で約2週間にわたり肥後国南部一帯で軍事活動していた、と記されており、『井上彌一郎梅北一揆始末覚』では手下数十人と佐敷の町人たちが関与し、3日で鎮圧された。豊臣政権に対する大規模な反乱であった、とする説も有力となっています。

このほか、梅北一揆に関与したとして、島津歳久(島津家当主義久の弟)や阿蘇惟光(阿蘇神社大宮司)、栖本鎮通(天草五人衆の一人)が切腹や肅清を受けています。特に阿蘇惟光は当時12歳の少年であり、その死は多くの人の哀れを誘いました。命を落とした場所には松が植えられ、「阿蘇殿の松」として地元の人々に大切に扱われ、現在もその松の跡が熊本市の花岡山に残っているほか、週刊少年ジャンプに連載されていた人気漫画「花の慶次」には、惟光

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎(87)1171



▲田浦合戦場近くの民家に祀られている武将像

がモデルになったと思われる人物が登場する話が収録されています。

佐敷城を舞台に繰り広げられた「梅北一揆」は、日本史上に残る大事件でありながら、その実態が未だに解明されておらず、今後の歴史研究によって真相の解明が待たれる謎の多い事件なのです。

(来月号へつづく)

⑦4 佐敷城跡《佐敷城の歴史②》

国指定史跡
平成20年3月28日指定

芦北町の民話 第三話 弘法大師伝説(その三)

「宮浦川と大根洗い」

秋のつるべ落としの日、西の海の彼方天草の島影に隠れて、黄昏の色が染まると、やがて夜のときは下りようとしています。

一人の旅僧が宮浦川のそばを通っていると、一人の女が大根を洗っていました。

旅の僧は、「旅の者だが、その大根を一本布施願えないだろうか。」と頼みました。すると女は「大根を洗う程、水がないので。」と素っ気なくことわり、頭をもたげて旅僧の頭のとっぺんから足の許まで眺めました。見ますと、現に水があるので大根は洗っているのです。

僧は大層げんな面持ちで「旅する僧の事なれば、御報酬を願いたい。」と僧の言葉はいかにも重々しく、何かを念ずる様に見取れた。しかし、件の女は僧に対して一片の同情もなく、ますます冷笑するのみでした。

旅僧の顔には、慈悲忍辱の色が現れて居ました。何処までも冷酷に「ございません。」と女が繰り返したので詮方なく僧は立ち去ることにしました。

去りながら僧は、つかつかと川上に行き、川の中を杖で突きました。すると清水は地中に吸込まれてしまいました。

星霜移り何百年現今に至るまで、下宮浦の川は大根が出来る頃となると、上流は水が多いのに下流は一滴の水もなくなっているという事です。

(芦北町誌より)



ホストファミリー（川口りえる：右）

イギリスと カンボジアの違い

藤井梨里（湯浦中 2 年）

小学校での交流



2 年前にカンボジア派遣事業にも参加し、今回二つの国の違いを感じた。自分の国の文化や歴史をもっと知ること、その国で自分ができることを見つけていきたい。



日本力・日本文化について語るイアンさん

英国 植田小雪（湯浦中 3 年）

芦北町に来町経験のある親日家イアン・チャップマンさん宅で世界に誇れる日本文化を自分たちも受け継いでいかなければと感じた。今後、この経験を自分の生活に役立てたい。また外国語の勉強に力を入れたい。

イギリスの国会議事堂

川口りえる（水俣高 2 年）

日本が手本としたイギリスの議会制民主主義だが日本の仕組みと違いもあり興味を持った。

まとめ

- ・積極性やコミュニケーション能力を身につけた。
- ・文化の違いを理解した。
- ・海外で働くことのイメージが明確化した。



国会議事堂ウエストミンスター宮殿



イギリス料理
フィッシュ＆チップス



ヘイスティングス古戦場跡



ホストファミリー
（藤井梨里：中央、清永楓子：右）

清永楓子（佐敷中 2 年）

事前に立てた目標

- ①イギリスの文化を知る
- ②日本や芦北町の文化を発信
- ③コミュニケーションをとる

まとめ

目標は達成できた。自分だけでなく周りの人たちと高め合い、いろいろなことにチャレンジしていきたい。

英国派遣での目標

日英の比較

川上のどか（田浦中 3 年）

食事の違いやお店のサービスの違いを感じた。学校は日本では「学ぶ」、イギリスは「楽しむ」という意識が大きい。日本人から見たら悪いと思っていたことでも、イギリス人から見たらよいところなど感覚の違いを感じた。



ホストファミリー
（植田小雪：左、川上のどか：右）



市内を走る2階建バス



古い建物が立ち並ぶロンドン

平成 29 年度 英国派遣事業報告会

Dispatch Report Meeting '17



派遣団引率者：派遣団長 藤崎正司（芦北町副町長） 副団長 吉田典博（芦北町教育委員）

引率 宮島昭典（企画財政課主幹） コーディネーター 角田里美（トム・ツーリスト）

7 月 21 日から 28 日にかけて行われた今年の英国派遣事業。

女島活力推進センターで 8 月 21 日、報告会が行われ、派遣された 9 人の中高生が見て聴いて感じたことを保護者や関係者など約 60 人を前に発表しました。（敬称略）



派遣を終えて

平成 29 年度英国派遣事業
派遣団 団長

芦北町副町長 藤崎 正司

今回の派遣はホームステイによる生活習慣の体験、学校訪問等による文化交流、歴史的建造物や資料館等の視察による英国史学習、日本大使館訪問による日英関係学習など、英国の歴史や文化の学びを通じて日本を学ぶことを目的に実施しました。今回の英国派遣に際し、5 月、6 月と相次ぐ英国でのテロにより派遣の実施が危ぶまれる事態となりましたが、英国在住の関係者と緊密に連絡を取り、安全が確認されたとの情報を得て派遣の実施となりました。

今回で 5 回目となる中高生の派遣でしたが、普段では体験できない貴重な経験を数多く重ね、「異文化体験を通して我が町、我が国を学ぶ」という事業の目的が達成できたものと確信しております。参加した生徒の皆さんがこの派遣を機に、世界のさまざまな文化や価値観を認め、理解し、国際的にも活躍できる人材に育ってくれるものと期待しています。



文化交流活動を行ったセントローレンス小学校の校長と

ママ そだて ありがとう

熊本地震の影響で昨年9月、16歳の若さで生涯を終えた芦北町生まれの松崎胡桃さん。先天性の心臓病のため、会話をすることもままならい中、パソコンを使ってつづり続けてきた「ことば」が詩集となり、今年6月に発刊されました。

タイトルの「ママ そだて ありがとう」(ママ 育ててくれてありがとう)は胡桃さんが7歳で初めて入力したことばで、胡桃さんの母への感謝の想いが凝縮されています。



12歳の頃の胡桃さん(家族提供)

詩集出版を記念した講演会が、8月27日に女島活力推進センターで行われ、出版に携わった編集者や胡桃さんの母・久美子さん(旧姓吉川・計石出身)による出版秘話などが語られました。

1999年11月9日、津奈木町出身の父・勝洋さんと母・久美子さんの長女として芦北町に生を受けた胡桃さんは、生まれてすぐ重い心臓病と診断されます。

2回に渡る大手術を乗り越え、普通の1歳児と変わらず元気に過ごしていましたが、2歳のときに容体が急変。病院で意識が戻ってからは寝たきりの状態となつてしまい、意思疎通もままならない状況になりました。

そんな中、支援学校の先生の勧めでパソコンと出会い、わずかに動く左手で、マウスに接続したレバーを動かして文字を入力。胡桃さんは家族や主治医、担任の先生との意思疎通が可能になり、自らの心の声を詩にしたためてきました。

作品には家族や周囲に対する感謝、命に関するものが多く、前向きな言葉が並んでいます。作品の一部を抜粋して紹介します。

しんだらどうなるんだろう
きつとてんごくへいくんだろう
またいつしよにあそべるかな
(中略)
ふねが しすまないといいな
てんごくのぼるふね よし
(てんごくのぼるふね より)

わたしのことばが
こんなにはやく
つたえられるなら
もうわたしたちは
しょうがいしゃでは
ありませんね
びつくりしました
まるで まほうの ようですね
ほかにいたいことがあります
もっとふつうにみてくれると
もっとたのしいのに
わかってもらえると
うれしいのに
(わたしのちょうせん より)

胡桃さんが特殊なレバーで操作していたパソコン



「胡桃は芦北が大好きでした。一人でも多くの方の心に届けられたら」と話す母・久美子さんと父・勝洋さん



詩集に関する問い合わせは熊日出版
☎096(361)3274まで

日本と英国の良い点

河添姫乃 (八代高1年)

- | | |
|------|---------------------------|
| イギリス | ・歴史や伝統を大切にしている
・人々の優しさ |
| 日本 | ・治安の良さ
・日本食のおいしさ |

まとめ

それぞれの国に良さがあり、それぞれの良さを学ぶことが大切だと感じた。



ホストファミリー (川添姫乃: 右)



芦北町出身・木村さんのお店で日本食

イギリスで学んだこと

西田萌愛 (佐敷中2年)

文化や暮らし、考え方の違いを理解した。また母国を誇りに思い、伝統を受け継ぐことの大切さや自分が夢中になれることの喜びを知った。この貴重な経験を派遣者の一人として多くの人に広めていきたい。



ホストファミリーの皆さんと交流



ホストファミリー
(出野佑奈: 左、西田萌愛: 右)

イギリスと日本の違い

出野佑奈 (佐敷中2年)

ホームステイ先ではトイレに鍵がないなど考え方や生活習慣の違いを感じた。日本で考えられないことがイギリスでは当たり前なのかなと思った。不安もあったけどイギリスの人と仲良くできた。



イギリスの街並み



ホストファミリー (橋本魁翔: 中央)

笑顔は世界を変える

橋本魁翔 (湯浦中3年)

小学校訪問では英語で発表し、言葉が違って通じあえた。古きを大事にするところや意外に美味しかったイギリス料理など、海外を肌で感じることでできた。



▲テムズ川にかかるロンドン・タワーブリッジの前で



▶笑顔で交流したセントローレンス小学校の皆さん

気候に適したレンガ造りの建物

お誕生おめでとう

H29. 8. 1～8.31 受付分（敬称略）受付件数 11 件

氏 名	出生日	性別	保護者	区
分部 航貴	7. 2 3	男	倫也	向町
漆橋 晴仁	7. 2 5	男	秀紀	湯浦北
一田 航矢	7. 2 6	男	貴臣	市野瀬
村田 悠聖	7. 2 7	男	和明	田浦 1
百崎 俊作	8. 1	男	志伸	田浦町 1
伊徳 蓮夏	8. 3	女	一貴	花岡北
吉光 諒真	8. 1 7	男	真吾	豊岡
新村 カノア	8. 1 8	女	敏彦	花岡西
道崎 琉偉	8. 2 1	男	華	湯南団地
上田 來明	8. 2 5	男	俊介	湯浦南
市川 稀子	8. 3 0	女	重和	小田浦 2

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

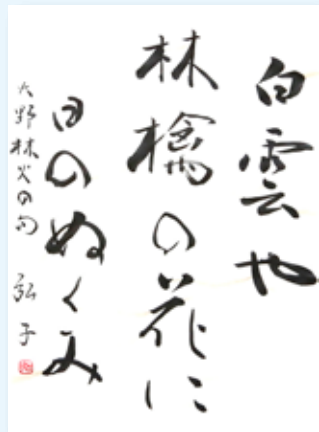
ご冥福をお祈りします

H29. 8. 1～8.31 受付分（敬称略）受付件数 23 件

氏 名	死亡日	年齢	区
中嶋 サ・エ	8. 1	7 8	花岡東
谷口 敦子	8. 1	9 3	田浦 3
濱口 政尚	8. 2	8 2	諏訪
田口 重義	8. 4	8 7	永谷
川口 春喜	8. 4	8 8	横居木
藤井 司	8. 7	7 7	平生
坂口 秋男	8. 7	7 9	田浦町 1
松崎 良則	8. 8	6 0	鶴木山
上野 トミ子	8. 8	9 0	海浦 1
宮島 友美	8. 1 0	7 2	大川内西
尾崎 多志子	8. 1 2	8 9	田浦町 2
宮本 清盛	8. 1 5	8 8	計石西
下村 一敏	8. 1 5	8 4	計石東
山下 キヨ子	8. 1 5	7 9	田浦 4
成田 恵美子	8. 1 5	8 5	米田
田中 睦子	8. 1 9	7 1	湯浦北
鶴田 郁夫	8. 2 0	9 1	宮崎
大浪 憲男	8. 2 7	8 9	波多島
東 紘雄	8. 2 8	7 4	豊岡
川上 登	8. 2 8	7 4	湯浦東
野田 安美	8. 2 9	7 7	大野
林田 義信	8. 3 1	8 4	田川
秋崎 義敏	8. 3 1	9 0	沖

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

町民講座作品紹介



鶴山 弘子

書道（かな）



宮崎 由依

絵手紙

吉尾 ヨミ子



坂井 あけみ

パッチワーク

※町民講座作品を社会教育センターで展示しています。
是非ご覧ください。

編集後記

▼ボクシングを初めて試合会場で観ました。パンチの当てる音や息遣い、声援など、テレビでは感じられない迫力がありました。1000回以上のシャッターを切りましたが、あまりの動きの速さに「クリーンヒット」は数枚程度。スポーツ写真の難しさを感じました。（上野）
▼秋を感じるようになりました。スポーツの秋、食欲の秋、さまざまな秋がありますが皆さんはどんな「〇〇の秋」にしますか？私は最近、小説を読むことが楽しいので、今年は「読書の秋」にしたいと思っています。オスメの本をぜひ教えてください！（スギ）

こんにちは！ 地域おこし協力隊です

つながるサポートコーディネーター

武末 愛さん（花岡北）



なぜ地域おこし協力隊に？

東京、福岡でインターネット関係の仕事の経験を経ながら、以前から地域に密着した仕事をしたいと思っていました。当時の職場の後輩が岩手の協力隊になったことも後押しとなりました。

どうして芦北町に？

両親の実家が人吉なので小さいころから海水浴で芦北を訪れていました。海と温泉が好きで、夫の実家も宮崎県なので、交通アクセスの良さも決めてとなりました。

芦北での暮らしに不安は？

ゴミの分別にはまだ慣れませんが、食べ物も美味しいし、景色も綺麗だし、買い物も近くでできるので不便は感じていません。

これからどのような活動を？

ネット広告の仕事をしてきたので、地域の皆さんと協力しながら芦北ブランドを発信していきたいです。阿蘇や天草に負けないようにしたいですね。目標は高く！
町民の皆さんに一言どうぞ。
まだ何も知らないのですが、町のことをたくさん教えてください。

おすすめ図書紹介

町立図書館 ☎（82）2213

BOOK



「月の満ち欠け」
佐藤 正午 著
（岩波書店）

恋人・夫・父親、三人の男と生まれ変わりを繰り返す少女の三十余年にも及ぶ人生が描かれています。本年度、直木賞受賞作です。

社教センター・地域活性化センター



「NHKきょうの健康 病にならない21の鉄則」
「きょうの健康」番組制作班、主婦と生活社ライフ・プラス編集部 編
（主婦と生活社）

社教センター



「どうぶつがすき」
パトリック・マクドネル 作
なががわ ちひろ 訳
（あすなろ書房）

社教センター・地域活性化センター

図書館休館日

【社教センター】

9月23日（土・祝）

10月1日（日）、9日（月・祝）

【田浦図書室】

9月25日（月）、

10月9日（月・祝）、23日（月）

いつも生き物を観察していた女の子ジェーン。彼女には大きな夢がありました。それは、動物行動学者ジェーン・グドールの子どもの時代を描いた絵本です。



TVキャスター
草野 仁氏

TBS「世界ふしぎ発見!」でおなじみ

(くさのひとし) 1944年2月24日、満州・新京生まれ。東京大学文学部社会学科卒業、1967年NHK入社。NHK 鹿児島放送局、福岡局、大阪局を経て、東京アナウンス室へ。主にスポーツ・キャスターとして、オリンピックをはじめ、さまざまなスポーツの実況中継を担当。また、ニュース番組キャスターも勤めた。現在はフリーのTVキャスターとして活躍中。

入場
無料

とき

平成 29 年

10/22 日

開場 / 13:00

開演 / 13:30

ところ

しろやまスカイドーム

文化講演会

いつもチャレンジ精神で

芦北町

文化祭

とき

10/28 土 29 日

開館時間 9:00 ~ 19:00

(※ 10/29 は 15:00 まで)

ところ

しろやまスカイドーム

10/28

- ・オープニングセレモニー
- ・文化協会発表会 など

10/29

- ・郷土芸能発表
- ・子ども講座発表
- ・子ども舞踊発表 など

書道、絵画、写真、文芸、園芸、工芸、陶芸、華道などの作品は期間中終日展示されています。

* 問い合わせ先

社会教育センター ☎ (82) 2213

芦北町立

美術館だより

秋は味わい深い草花が多く、緑が鮮やかな夏とはまた別の趣があります。木々の葉は赤く黄色く色づき、コスモスは咲き乱れ、足元を彩る野菊は秋の風情を感じさせてくれます。

9月26日(火)からは、「秋の展示」を開催します。本展では、秋の草花を題材とした作品を中心に、自分という存在から自然を見つめることで生み出される星野の世界を紹介します。この機会に、ぜひご観覧ください。

「秋の展示」

○ 期間 9月26日(火)から12月10日(木)まで

○ 開館時間 午前9時~午後5時

○ 休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

10月11日(水)~13日(金)



「時」(2001年)

* 問い合わせ先

星野富弘美術館 ☎ (86) 1600

(再生紙使用)

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北大字芦北 2015

☎ 0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893

http://www.asnikita-t.kumamoto-sgn.jp